

ナンバリング	授業科目名 (科目の英文名)	区分
M313A101	医療英語 I (Medical Personnel English I)	融合人材育成科目 国際力強化科目群

必修選択	単位	対象年次	学期	曜・限	担当教員
必修	1	1	前期	金曜・3限	大下 晴美 内線：5611 E-mail：oshita@oita-u.ac.jp

【授業の概要・到達目標】

本講義では、日本医学英語検定試験 4 級レベルの臓器・症状・医療機器・薬などの医学英語語彙を学び、初級レベルの医療に関する英語のニュースを読む能力の涵養と、その内容を英語で的確に伝えることができる表現力の育成を目標とする。また、医療に関する英語のニュースに加えて、英語多読を行い、比較的易しい英文を 100wpm 以上のスピードで英語を読む訓練と英語を自発的・積極的に読む態度の育成も行う。

具体的な到達目標	ディプロマポリシーとの対応					
	1	2	3	4	5	6
1. 医学英語検定試験 4 級レベルの医学英語語彙の意味や定義を日本語や英語で簡潔に説明できる	○				○	
2. 比較的易しい英文を 100wpm 以上のスピードで読み、その要旨を日本語または英語で説明できる	○	○				
3. 読んだ内容に関する自分の意見を英語で表現することができる		○				
4. 積極的かつ自発的に洋書を 20000 語以上読む	○					○

【授業の内容】

1	授業ガイダンス (授業のねらい・到達目標・評価方法・授業概要説明)・多読オリエンテーション
2	Quiz 1、多読、教科書：Chapter 1「賢く飲み、賢く食べて、健やかに」本文
3	Quiz 2、多読、教科書：Chapter 1「賢く飲み、賢く食べて、健やかに」関連医療語彙
4	Quiz 3、多読、教科書：Chapter 2「風邪って何だろう？」本文
5	Quiz 4、多読、教科書：Chapter 2「風邪って何だろう？」関連医療語彙
6	Quiz 5、多読、教科書：Chapter 3「がん撲滅への道」本文
7	Quiz 6、多読、教科書：Chapter 3「がん撲滅への道」関連医療語彙
8	Quiz 7、多読、教科書：Chapter 4「日本人気質もうつ病の原因？」本文
9	Quiz 8、多読、教科書：Chapter 4「日本人気質もうつ病の原因？」関連医療語彙
10	Quiz 9、多読、教科書：Chapter 5「エイズ対策は国際的規模で」本文
11	Quiz 10、多読、教科書：Chapter 5「エイズ対策は国際的規模で」関連医療語彙
12	Quiz 11、多読、教科書：Chapter 6「救急ヘリと救急車 どちらを選ぶ？」本文
13	Quiz 12、多読、教科書：Chapter 6「救急ヘリと救急車 どちらを選ぶ？」関連医療語彙
14	多読、医療関連記事① 本文・関連医療語彙
15	多読、医療関連記事② 本文・関連医療語彙、まとめと授業評価

【アクティブラーニングの内容・その他の工夫】

A：知識の定着・確認	○	Quiz	Quiz、多読レポート、資料の掲示などで LMS (Moodle) の活用。
B：意見の表現・交換	○	グループやペアによるディスカッション	
C：応用志向			
D：知識の活用・創造	○	多読で読んだ本の宣伝文の作成	

【時間外学修の内容と時間の目安】

準備学修	配布資料や教科書を用いて、Quiz の準備を行う (22h)。指定された教科書の該当ページを事前に読む (3h)。
事後学修	配布資料や教科書を用いて、授業内容の復習を行う (10h)。本の宣伝文の作成を行う (10h)。

【教科書】

川越栄子編著『ニュースで読む医療英語 CD付』講談社 2019 年第 5 版 (医療英語 I (前期)・II (後期) 通年使用)

【参考書】

参考書は指定しない。必要な場合は授業時に指示する。

【成績評価方法及び評価の割合】

下記評価項目の合計が、基準点（60点）以上であることを単位取得の条件とする。

評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4
Quiz	40%	○			
期末試験	40%	○	○		
多読活動での読語数・レポート	10%		○	○	○
授業内の発表・課題	10%		○	○	○

【注意事項】 授業には、英和辞書を持参すること。

【備考】

教員の実務経験の有無	×	
教員の実務経験		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	×	
教員以外の指導に関わる実務経験者		
実務経験をいかした教育内容		
授業形態		対面